

## 令和6年度予算案の検討状況（主要事項）

NO.		区分	主要事項	概要案
(参考) R5当初予算額		所管課		
I 教育環境・施設整備				
1	継続	小中学校体育館照明LED化事業	教育総務課	<p>一般用の高圧水銀ランプの製造が原則禁止されたことを受け、学校体育館の照明器具を順次LED化に更新する。令和5年度に全中学校体育館のLED化を実施済で、令和6年度から小学校に着工する。</p> <p>●工事内容 小学校体育館照明のLED化工事</p> <p>●実施校 久美浜小、高龍小、かぶと山小</p>
288,900千円				
2	継続	小中学校トイレ洋式化事業	教育総務課	<p>令和5年度までに全小学校のトイレ洋式化を完了済、令和6年度に中学校残り3校を実施する。全小中学校の洋式化を完了する予定。</p> <p>●工事内容 中学校トイレの洋式化工事</p> <p>●実施校 峰山中、大宮中、網野中</p>
86,500千円				
3	継続	峰山小学校グラウンド擁壁改修事業	教育総務課	<p>峰山小学校グラウンド、府道峰山網野線側から民家側（南側）の擁壁が老朽化により、ひび割れ、土水の流出、乖離が多数見られ、構造物としての機能が低下しているため、改修工事を実施する。</p> <p>●工事内容 峰山小グラウンド擁壁改修工事</p> <p>※令和5年度から2か年で実施</p>
59,950千円				
4	新規	小中学校防犯カメラ等整備事業	教育総務課	<p>不審者侵入防止等、学校の安全対策を強化するため、防犯カメラ及びカメラ付きインターホンを全小中学校（22校）に設置する。</p> <p>●整備内容 各学校防犯カメラ2台、カメラ付きインターホン1台を設置</p> <p>●実施校 全小中学校（22校）</p>
—				

## 令和6年度予算案の検討状況（主要事項）

NO. (参考) R5当初予算額 所管課	区分	主要事項	概要案
<b>II 学校給食</b>			
5  567,000千円  教育総務課	継続	網野学校給食センター整備事業	<p>現網野給食センター老朽化等に伴い、学校給食衛生管理基準に適合し、食物アレルギー対応が可能な、より衛生的で安全性を保持する給食施設を整備する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●工事内容 新網野学校給食センター建築工事 ※令和5年度から2か年の継続工事、令和7年度から供用開始予定 現網野学校給食センター解体撤去工事 ※令和6年度から2か年の継続工事</li> <li>●整備場所 旧郷小学校グラウンド</li> </ul>
6  51,359千円  学校教育課	継続	学校給食材料費支援補助金【1食200円給食】	<p>様々な物価高騰に直面している保護者の経済的負担を軽減するため、小中学校の給食費の保護者負担を1食200円に統一し差額を補助金として交付。子どもたちの給食の質、量を低下させることなく、引き続き地元食材の活用に努め、食育を推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●支援内容 【小学校】1食270円のうち保護者負担を200円に統一し差額を支援 【中学校】1食310円のうち保護者負担を200円に統一し差額を支援</li> </ul>
<b>III 新たな教育・人材育成（グローバル人材育成事業など）</b>			
7  —  学校教育課	新規	教育委員会事務局への外部人材の登用	<p>「新たな教育・人材育成の在り方」に係る施策を効果的に実行するため、民間企業からの人材登用により、教育委員会事務局の推進体制の強化を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●派遣内容 民間企業からの派遣職員1人を受入</li> <li>●配置場所 教育委員会事務局</li> </ul>
8  —  学校教育課	新規	遠隔教育の導入	<p>高度な専門性を有した外部の専門人材による授業を遠隔地からオンラインで提供することにより、都市部と遜色のない教育環境の実現を図り、生徒の学びを深める。また、専門人材による授業・評価の実施により、教員の働き方改革につなげる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●指導内容 中学校技術科における「プログラミング」授業（年間13時間）</li> <li>●実施校 弥栄中学校（3年生）</li> </ul>

## 令和6年度予算案の検討状況（主要事項）

NO. (参考) R5当初予算額 所管課	区分	主要事項	概要案
Ⅲ 新たな教育・人材育成（グローバル人材育成事業など）			
9 — 学校教育課	新規	「探究コーディネーター」の配置	<p>「丹後学」等における地域資源を活かした探究的学習を、小中高及び地域、企業との連携を図りながら、一貫性、連続性あるものに充実させるため、新たに「探究コーディネーター」を配置。各中学校に配置する「地域コーディネーター」等と連携し、学校（小中高）・地域・企業のつなぎ役を担う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●配置内容 探究コーディネーター1人を配置</li> <li>●配置場所 教育委員会事務局</li> </ul>
10 5,966千円 学校教育課	継続	英語力向上アプリ「ELSA Speak」の導入	<p>市内中学校全学年、全生徒を対象に、英語力向上アプリ「ELSA Speak」を導入し、発音やスピーキング等英語力の向上を図る。令和5年度途中から、生成AIを活用した英会話練習が可能となる「ELSA AI」機能を、中学2.3年生で利用する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●事業内容 英語力向上アプリ「ELSA Speak」のタブレットへの導入</li> <li>●対象者 市内中学校全学年、全生徒 1,159人</li> </ul> <p>※令和4年度から3か年の継続事業</p>
11 5,404千円 学校教育課	継続	～どこまでも広がる  미래のまちを創造する～「Kyotango Sea Labo」	<p>中学3年生及び高校2年生を対象に、丹後学、デザイン思考、STEAM教育の要素を融合させた6日間のワークショップを実施。海外大学から課題解決のための新しい発想方法「デザイン思考」を学び、このまちの未来をデザインする次世代リーダーを育成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●事業内容 丹後学、デザイン思考、STEAM教育を融合させた6日間ワークショップ</li> <li>●対象者 市内在住中学3年生及び高校2年生の希望者 36人</li> </ul> <p>※令和4年度から3か年の継続事業 ※令和7年度から「丹後学」等の教育カリキュラムとして各中学校での展開を検討する。</p>
12 4,725千円 学校教育課	継続	中学生海外派遣事業	<p>中学2年生希望者がオーストラリアでの9日間のホームステイや現地の学校活動、交流体験を通じて、英語でのコミュニケーション能力に自信をつける。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●事業内容 オーストラリアでの9日間のホームステイや学校活動等の体験</li> <li>●対象者 市内中学2年生の希望者 15人</li> </ul>

## 令和6年度予算案の検討状況（主要事項）

NO. (参考) R5当初予算額 所管課	区分	主要事項	概要案
IV 教職員の働き方改革			
13	継続	小学校留守番機能付電話等の導入	<p>小学校の夜間・休日の電話対応を「音声ガイダンス」とするため、留守電機能がない電話設備を更新するとともに、緊急連絡用として各校に1台ずつ携帯電話を導入する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●内容 小学校留守番機能付き電話及び携帯電話の導入</li> <li>●導入校 網野南小、島津小、宇川小、弥栄小、久美浜小、高龍小</li> </ul> <p>※中学校は全校導入済。小学校も令和6年度で全校で導入完了予定。</p>
2,713千円			
学校教育課			
14	継続	中学校テスト採点補助システムの導入	<p>長時間に及ぶテストの採点時間の削減と効率化を目指すため、採点補助システムを導入する。令和5年度に引き続き、効果が発揮される生徒数の多い中学3校で導入。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●内容 中学校でのテスト採点補助システムの導入</li> <li>●導入校 峰山中、大宮中、網野中</li> </ul> <p>※効果が発揮される、1学年2.3クラス以上の学校で使用 ※採点作業時間が半減するとともに採点の正確性などの効果を確認</p>
330千円			
学校教育課			
15	継続	スクールサポーター等学校支援体制の整備	<p>市費によるスクールサポーターを学校に配置し、児童生徒への適切な支援と学校の運営体制を支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●内容 小学校複式学級サポート講師、難病児対応講師 小・中学校介護サポーター 中学校部活動支援員 中学校事務補助 小中一貫教育学園コーディネーター（各中学校）</li> </ul>
122,057千円			
学校教育課			
16	継続	問題解決型（PBL）学校業務改善コンサルティング【ゼロ予算】	<p>学校現場における業務改善を進めるため、教職員自らが勤務実態の把握をもとにして考えた具体的な改善策を行動化していく「問題解決型（PBL）の業務改善」について、専門的なコンサルティングを受けながら推進する。 令和5年度に実施した峰山中学校、大宮第一小学校での取組実績を、更に他校へも開していく予定。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●内容 問題解決型（PBL）学校業務改善コンサルティング</li> <li>●実施校 検討中</li> </ul>
2,468千円			
学校教育課			

## 令和6年度予算案の検討状況（主要事項）

NO. (参考) R5当初予算額 所管課	区分	主要事項	概要案
<b>IV 教職員の働き方改革</b>			
17	継続	<b>地域部活動検討会議</b>	<p>国から示される「休日の中学校部活動の段階的な地域移行」等について、学校やスポーツ団体、文化団体、保護者等の関係者により、本市の実態に即した在り方、進め方の検討を行う。</p> <p>●内容 「地域部活動検討会議」による本市部活動地域移行のあり方検討</p>
195千円			
学校教育課			
<b>V 不登校・いじめへの対応</b>			
18	新規	<b>教育支援センター「麦わら」体制強化</b>	<p>不登校児童生徒が増加傾向にある中、教育支援センター「麦わら」の更なる支援機能強化を図るため、専属のセンター長を常駐（週5日、非常勤）で配置する。</p> <p>●内容 教育支援センター「麦わら」センター長（専属）の配置 ※現在の同センター支援員6人体制の内、1人をセンター長としてこれまでの峰山地域担当指導主事兼任から専任に変更するもの。</p>
13,239千円			
学校教育課			
19	新規	<b>中学校「別室登校」支援事業</b>	<p>不登校対策として、登校はできるが教室に入りにくい生徒の居場所を学校内に設け、個々に応じたきめ細かな支援策を講じ、将来の社会的自立に向けた支援を充実させる。</p> <p>●内容 各中学校に1人、計6人の相談員を配置（現行3人） ※「校内フリースクール」に準じた支援体制とする</p> <p>●配置校 市内6中学校</p>
5,102千円			
学校教育課			
20	継続	<b>SNS（LINE）によるいじめ相談対応</b>	<p>いじめ問題や友人関係などに悩む児童生徒がより気軽に相談できるよう、LINEによる相談窓口を設置し対応する。</p> <p>●内容 LINEによるいじめ相談窓口の設置 相談受付 平日16:00～21:00</p> <p>●対象者 市内在住の小中学生 ※令和3年度より開設</p>
1,584千円			
学校教育課			

## 令和6年度予算案の検討状況（主要事項）

NO. (参考) R5当初予算額 所管課	区分	主要事項	概要案
VI 子育て支援			
21	新規	こども家庭センターの職員体制整備	<p>令和6年度からの「こども家庭センター」設置にあたり、児童福祉と母子保健の一体的で切れ目のないこども施策、家庭支援施策等を実施するため、必要な職員体制（会計年度任用職員）を整備する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●内容 子ども家庭支援員1人、サポートプラン作成支援員1人の配置</li> <li>●配置場所 こども部「こども家庭センター」（市峰山総合福祉センター内）</li> </ul> <p>※こども部については、2課（こども未来課、子育て支援課）体制により、必要な正職員を配置し、教委、学校等関係機関との十分な連携、情報共有により一体的な子育て施策を展開</p>
—			
子ども未来課			
22	継続	保育所遊戯室空調化工事	<p>空調設備が未設置の保育所遊戯室への空調化整備を行い、安全安心かつ快適な保育環境の整備充実を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●整備内容 島津保育所及びたちばな保育所の遊戯室への空調整備</li> </ul> <p>※すべてのこども園、保育所の保育室、遊戯室、職員室への空調整備が完了予定</p>
7,875千円			
子ども未来課			
VII その他			
23	継続	定住促進奨学金返還支援補助金	<p>本市に定住し就業（勤務地は本市から通勤圏）する若者の奨学金返済を支援（最大で10年間合計360万円）し、若者の地元への移住定住を促進する。令和3、4、5年度の認定者に対し補助金を交付する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●認定者 242人（令和3年度から5年度の認定者）</li> <li>●支援内容 奨学金返済額相当額（上限：月額3万円、年額36万円） 補助対象期間：最大10年間</li> </ul>
41,384千円			
教育総務課			
24	継続	文化芸術推進事業	<p>令和4年度に策定した市文化芸術振興計画に基づき、文化芸術のまちづくりに資する取組を展開する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●主な取組 文化芸術のまちづくり推進会議の運営 京丹後アートフェスティバルの開催 質の高い文化芸術を鑑賞・体験するイベントの実施 マネジメントや情報発信等を行う専門人材の配置 京丹后市文化協会、京都府丹後文化事業団への支援 など</li> </ul>
37,020千円			
生涯学習課			

## 令和6年度予算案の検討状況（主要事項）

NO. (参考) R5当初予算額 所管課	区分	主要事項	概要案
VII その他			
25  6,500千円  生涯学習課 スポーツ推進室	継続	峰山途中ヶ丘公園東側駐車場整備事業	<p>峰山途中ヶ丘公園（はごろも陸上競技場）の東側駐車場について、大型バスの駐車及び国道312号からの進入が可能となるよう拡張整備を行う。令和5、6年度で設計業務を実施する。令和7年度に工事着工予定。</p> <p>●工事内容 東側駐車場整備工事</p>
26  41,384千円  文化財保存活用課	拡大	網野銚子山古墳整備事業	<p>令和6年度整備完了予定の国指定史跡・網野銚子山古墳について、整備最終年にあたり、下記の整備工事を実施する。</p> <p>●工事概要 ①古墳本体の整備（支障木伐採等） ②ガイダンス施設整備 ③駐車場整備、 ④道路舗装工事 ⑤案内看板設置</p> <p>●整備完了 令和7年3月</p>